

# 罾の設置方法

～小林式誘引捕獲法編～

林野庁 経営企画課 国有林野生態系保全室

### 設置前にチェック

- 道具類
- 罫の点検
- 周囲の状況



ネジを無くしやすい



①木の選定



②リードをシャックルで固定



③罌が埋まるサイズの穴を掘る



④塩ビ管を置いて深さをチェック



⑤ 塩ビ管の周囲に石を並べる



⑥ 踏み板にワイヤーをセット



⑦ バネを圧縮し固定



⑧ 塩ビ管の上に踏み板をセット



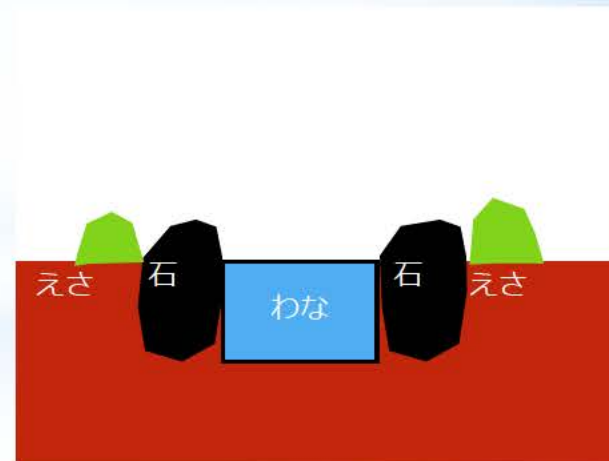
⑨ 上からの様子



⑩ バネと踏み板を土で隠す



⑪ 石の周囲に餌をまく (完成)



⑫ 横からみたイメージ



## ここがポイント！

- ・ 石と踏み板との間は、干渉しない範囲で密着させる
- ・ 石の平らな面を畷側へ寄せる
- ・ 石は地面に埋め込み、かつ地面から指2本ほど飛び出るようにする
- ・ 踏み板とバネの上はサラサラの土で隠す
- ・ 踏み板の上に大きな落ち葉や枝などは置かない
- ・ バネの上は餌を置かない

### 悪い設置例



⑬ 踏み板と石の間隙間（黄色箇所）が大きいため、空はじきが多くなる（石が丸すぎる）×



⑭ バネの上に石がある×  
（罠が作動しにくい）



⑮ 踏み板の上に石が載っている×  
（罠が作動しにくい）

### 応用例



餌を広範囲に撒くことで、シカに歩かせ罠を踏む確率を上げる。  
また、空はじき対策として罠の外周に小さな石を地面ぎりぎりに並べている。  
(罠の端を踏まれても作動しない)



### 応用例



餌の外側周辺に枝などの障害物を置くことで罠を踏みやすくする。  
(餌だけ食べられる際に有効)